

## Executive Marketing Forum

# 「動かす言葉」

～「言葉」で価値を共有する。言葉で「市場」を作り出す。～

開催日時 | **第二回** 2017年3月27日(月) 14:30～17:00 (受付 14:00～)

会場 | **Hakuhodo Learning Studio**(博報堂ラーニングスタジオ)

〒107-0052 東京都港区赤坂2-14-27 国際新赤坂ビル東館11階

**アクセス** 東京メトロ千代田線「赤坂駅」5a出口 1分

参加定員 | **60名** 参加費 | **¥ 27,000**(事前登録制)

参加対象 | 経営層、マーケティング、経営企画、商品企画、営業企画、  
広報宣伝部門の管理職の方々

### 開催 趣旨

今や、デジタル化によってあらゆるモノがつながる時代となり、産業構造の地殻変動が見えないところで生じつつあります。企業を牽引するリーダーの皆様は、この変化に適応して生き残るための戦略と取り組みを考える上で、**本来自社がもっている(自分たちも気づいていない)「本質的価値」を見出し、移り変わる世の中との関係性を見直し、創造し続ける**ことが、必要になっています。

今起きている変化を紐解くと、日本企業が得意とする従来の価値提供や競争軸である「**モノの製造・販売**」から「**コト(経験価値)**」に代表される、「**新たな顧客価値の提供**」へと移行しているのではないのでしょうか。この変化を注視すると、これからの企業には「モノという形ある目にみえる商品」から「目に見えないサービスや価値の提供」ができるかどうか、まさに**新たな『思考』と新たな『伝え方』**を駆使し、自社の価値提供のあり方考えるマーケティング力とイノベーション力が、必要かつ急務になったといっても過言ではありません。また、この変化に対応していくため、**自社内におけるリーダーの発信や伝達、まさにそのエッセンスとなる『言葉』が、変革への重要なファクターになります。**

本フォーラムでは、『**リーダーシップ**』×『**伝える(言葉)**』をテーマに、**次代に備え、社内・市場へ向けた自社の価値の捉え方と、新たなマーケティング思考方法を紐解きつつ、その価値を伝える『言葉』のチカラを、実際のビジネスへ活かしイノベーションへとつなげるためのヒントを検証**します。

第二回目となる今回は、良品計画が経営危機の中、社長へと就任され、業績をV字回復させ、過去最高売上を達成へと導き、昨今の目覚ましい成長を実現させた立役者である松井 忠三 様をゲストにお招きし、その貴重なご経験から得られたリーダーに必要な言葉や振る舞いなど変革・改革時のトップマネジメントの役割を伺うとともに、経営における『言葉』の持つ意味・効果が、どのように皆様のビジネスに作用してくるのか? 対談と補足セッションを交え、多くの発見とヒントを見出す機会にできればと思っています。まさに、このフォーラムでしか味わうことができないエッセンスを、参加者の皆様とともに共有していく、そんな場となれば幸いです。

共催: 株式会社 博報堂 株式会社ビジネス・フォーラム事務局 協力: 博報堂マーケティングスクール



プログラム詳細・ご登録はこちらから

<http://www.b-forum.net/emf201703>

お問い合わせ先・発送元: 株式会社ビジネス・フォーラム事務局 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2 センタークレストビル9F TEL: 03-3518-6531 (受付時間 9:30～18:00 ※土・日・祝日を除きます)

## オープニング リマークス

14:30-14:35 株式会社博報堂 顧問 エグゼクティブクリエイティブディレクター 宗形 英作

## ゲスト講演 良品計画の危機を救った、トップマネジメントの言葉とは

14:35-15:35 「無印良品」復活と改革を導いた、経営者に学ぶ哲学

- 「仕組みづくり」こそ、リーダーの仕事
- 経験と失敗から学ぶ ～「覚悟を決め」仕事に向かい合うことの重要性～
- 改革・変革を目指すリーダーに必要な言葉や振る舞いとは

株式会社良品計画 名誉顧問

株式会社松井オフィス 代表取締役社長 松井 忠三 氏

**プロフィール** 1949年、静岡県生まれ。73年、東京教育大学（現筑波大学）卒業後、西友ストア（現西友）入社。92年良品計画へ。総務人事部長、無印良品事業部長を経て、2001年社長に就任。組織の風土改革をすすめ、業績をV字回復に導き、07年には過去最高売上高となる1620億円を達成。08年より代表取締役会長（兼）執行役員。15年5月株式会社 良品計画 名誉顧問（現任）。主な著作として、『無印良品は、仕組みが9割』、『無印良品の、人の育て方』、『覚悟さえ決めれば、たいていのことはできる』、『無印良品が、世界でも勝てる理由』。



## セッション 1（講演）

15:35-16:05 言葉の経営学 –未来は言葉でつくられる–

やや乱暴な議論になることは承知の上で、経営を2つに分けて考えたいと思います。それは数字の経営と言葉の経営です。過去を分析し、現在を把握するには「数字の経営」は欠かせません。一方で、世の中にまだ存在しない何かを構想し、人を巻き込み、カタチにするにはどうしたって「言葉の経営」が必要となります。ところがどうでしょう。現実には数字と同じように言葉を大切に扱う企業は、そう多くはないようです。数字をツールに経営を管理するのがマネジャーだとしたら、言葉をツールに構想をつくりあげるのはリーダーの役割。本講演では、未来を構想し、現在の一步を規定する「ビジョン」と「コンセプト」のプロセスについてお話しします。

TBWA\HAKUHOUDO Senior Creative Director 細田 高広

**プロフィール** 博報堂入社後、米国のTBWA\CHIAT\DAYを経て現職。日産、アディダス、AIGなどのグローバルブランドを担う一方、多くの企業において企業ビジョンや事業・商品コンセプトの策定に関わってきた。2016年、North Asia Creator of the Yearに選出。その他、カンサ金賞からACCグランプリまで国内外で受賞多数。著書に「未来は言葉でつくられる」（ダイヤモンド社）などがある。



16:05-16:15 Break

## セッション 2（対談）

16:15-17:00 「動かす言葉」～「言葉」で価値を共有する。言葉で「市場」を作り出す。～

- セッションを通した気づきの共有
- 課題解決へ向けた質疑応答
- 課題解決へのヒント共有

株式会社良品計画 名誉顧問

株式会社松井オフィス 代表取締役社長 松井 忠三 氏



TBWA\HAKUHOUDO Senior Creative Director 細田 高広

**ファシリテーター** 株式会社博報堂 ブランドデザイン コンサルタント 岡田 庄生

**プロフィール** 専門は、企業ビジョンやブランド戦略構築、商品開発プロジェクトのファシリテーション。著書に『買わせる発想 相手の心を動かす3つの習慣』（講談社）『お客様を思う気にさせる「価値」の見つけ方』（KADOKAWA）など。WEBコラム「ブランドたまご」編集長。東京工業大学リベラルアーツ研究教育院非常勤講師。

